

松平中学校 令和7年度 教育目標

1 本校の教育目標

自らの考えや思いを分かりやすく伝えることができ、責任と勤労を重んじ、明るく、たくましく生きる生徒を育成する。

【校訓】

明朗：自他を敬愛し、温かい友情をつくる
責任：何事も深く考え、最後までやりぬく
勤労：進んで働き、いたわりと感謝の心をもつ

2 経営方針

豊田市の学校教育の重点取組項目や学校経営の視点を踏まえて、生徒が生きる力を育む教育の推進のため、学校、家庭、地域が連携して取り組んでいく。

ア 社会の変化に柔軟に対応し、未来を切り拓いていく資質・能力の育成を図る。

イ 地域・家庭と連携し、地域に誇りをもち、地域を愛する生徒の育成を図る。

ウ 豊かな人間性や道徳心を育む教育の充実を図る。

エ 小学校との連携を深め、一貫した教育を推進する。

オ 自己存在感や自己有用感、達成感をもてる教育活動を展開する。

3 本年度の重点努力目標

ア 学習指導

- ・教員研修を充実させ、学習指導要領に基づいて、ICT環境を生かし、生徒が主体的・対話的に深く学ぶことができる授業を展開する。
- ・個々の学習状況を的確に把握し、個に応じた支援を行うとともに、個に最適な学びができるようにする。
- ・学習規律・学習習慣が確立し、基礎・基本の定着を図るとともに、指導と評価の一体化を図り、確かな学力を培う。

イ 生徒指導

- ・生徒指導提要に基づいて、すべての生徒が安心して生活でき、自分のよさや可能性を伸ばせるように支援・指導する。
- ・生徒理解に努め、共感的な人間関係に基づいた指導を展開する。
- ・社会的資質や行動力を高め、生涯にわたって自己実現を図っていくための自己指導能力の育成を目指す。
- ・いじめ防止対策推進法に基づき、いじめの未然防止と早期発見に努め、関係機関と連携を図り、適切な対策を講じ、組織的に対応する。
- ・自分らしさを発揮できるよう、きめ細かな支援と個に応じた教育相談活動を充実させ、関係機関やSC、SSW等を連携し、組織的な支援を行う。

ウ 心の教育

- ・道徳教育を充実させ、縦割り活動などを積極的に取り入れ、道徳的実践力のある生徒を育成する。
- ・地域と連携して、体験活動、交流活動、貢献活動、地域部活動などを推進し、豊かな人間性を育む。

エ 健康・安全教育

- ・自他の生命を尊重し、心身ともに健康で安全な生活を送ることのできる生徒を育成する。
- ・危険予知能力を高め、「自分の身は自分で守る」ことのできる生徒を育成する。
- ・情報セキュリティポリシーに基づき、ICT環境を活用した事務効率化や業務の生鮮等を推進し、健康・安全に活動に取り組める環境づくりに努める。